

テーマ別名刺交換会 記録シート

テーマ	高齢者施設を活用した中高年障害者の居場所づくりをプランニング				
リーダー	石澤（ステップアップ21）				
進行補助	杉江（県社協）	記録	林（県社協）	参加者数	10名
<p>1. 課題提起されたこと、グループでの意見交換の視点（箇条書き）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害のある方の高齢化を受け、地域にどのような居場所ができるといいか。 					
<p>2. 参加者の気づき、課題と感じていること（箇条書き）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（障害者施設）土曜日に生活介護を開設しているが、毎回40人ほど参加する。ほかに地域の社会資源がなく、障害のある方が行く場所がない。 ・居場所、趣味がない人が多い。障害のある方に趣味が何かを聞くと散歩や就労したお金でお菓子をコンビニで買う、などはされているが。 ・精神障害の方には、住まいの確保の課題もある。 ・介護保険や障害の制度から入るとそれぞれ歴史があり制度の壁がある。その人ならではの暮らし、支援策を考えると制度を超えて見えてくるものがあるのではないか。 ・（高齢者施設）社会福祉法人として高齢者分野だけでなくだれでも相談に来てもらえるようにしたい。地域に開かれた施設にしたい。 ・（高齢者施設）在宅のケアマネをしても障害のある方が地域のどこにいるか見えない。 ・地域の中で今日のように高齢、障害の分野を超えて話をする場所がない。 					
<p>3. 現場の課題に対応して、だれと、何を創造実践していきたいか（箇条書き）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設の中で地域の方がリハビリに来られる介護予防の場をつくっている。そこに障害のある方も来てもらえるといい。そこでボランティアとして役割をもって活動してもらえる場にもなるといい。 ・高齢者、障害者それぞれの分野で話をすることはあっても、他の分野と集まる機会がない。地域で今日のような場を持てるようにしたい。 ・高齢者施設で高齢者食堂を実施している。介護予防を兼ねて高齢者の方が来られているが、そこに障害のある方も参加してもらえないか。 ・障害のある方しか行けない場所ではなく、いろんな人が集える場所をつくっていけるといい。地域の商店街にカフェを作り、障害のある方の就労や作品展示の場に。地域の集会所としても活用し、地域のイベントに当事者も参加できるような場がつかれないか。 ・地域のおせっかいをしてくれる人のリストをつくり、地域に障害のある方がつながるきっかけにできるといい。 ・高齢化を知らない小学生がいる。障害のある子も支援学級で区別されてしまう。教育の場で共生社会を考えられないか。知らないから遠慮が生まれる。知ると配慮につながる。 ・障害や病気で分けせずその人自身のことを知り合える機会を。そのために地域で集まれる場が必要ではないか。知るところから始まる。 <p>⇒まずは、今日のように高齢、障害の分野を超えて集まれる場、地域版の縁をつくり、お互いに知り合う機会をつくれるといい。</p> <p>⇒今日のメンバーにも加わっていただきながら続きを推進委員会で検討する。</p>					